



# 小田原・平塚正教会だより

2015年12月1日発行 第160号

2015年12月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1

TEL/FAX : 0465-22-2792 携帯 070-5079-3408

E-mail: [oco\\_sakae@nifty.com](mailto:oco_sakae@nifty.com)

日本ハリストス正教会教団 HP: <http://www.orthodoxjapan.jp/>

郵便振替口座: 00270-6-15226



かみ よ あい そのとくせい こ たま いた  
 神は世を愛して、其獨生の子を賜ふに至れり、  
 およ かれ しん もの ほろ すなわちえいえん  
 凡そ彼を信ずる者の亡ふるなく、乃永遠の  
 いのち え ため  
 生命を得ん爲なり。イオアンによる聖福音書3章16節

## 賜り物

降誕祭、それは神がその独り子を人の世に賜われたことを記憶する日です。人の世は、互いに贈り物を贈り合うことで賑わいます…

(2ページへ続く)



## ●五旬祭後第27 主日聖体礼儀・月例パニヒダ

12月6日(日) 10:00～ (9:30 痛悔)

第2調 使徒経: エフェス 6:10-17 福音経: ルカ 12:16-21

## ●五旬祭後第28 主日代式祈祷・聖堂おみがき

12月13日(日) 10:00～

第3調 使徒経: コロサイ 1:12-18 福音経: ルカ 13:10-17

ご協力、宜しくお願い  
します!

## ●降誕祭聖体礼儀・祝賀会 詳細はP7をご覧ください。

12月27日(日) 9:30～ (9:00 痛悔)

祭日調 使徒経: ガラティヤ 4:4-7 福音経: マト 2:1-12

## ●平塚教会 降誕祭聖体礼儀・祝賀会 詳細はP7をご覧ください。

12月23日(祝) 10:00～ (9:30 痛悔)

祭日調 使徒経: ガラティヤ 4:4-7 福音経: マト 2:1-12

(表紙からの続き) 私たちの教会には数多<sup>あまた</sup>の聖人がいます。彼らは神がこの世に賜われた主イイススを心の底から信じ、その人生を生き抜いた結果、実に多くの贈り物を神から賜った人たちです。「賜物」はギリシャ語で「ハリスマ」といいます。最近の日本では「カリスマ」という言葉が用いられています。では、そのような賜物を賜った聖人の一人、私たちが困難に直面したとき助けを求める聖人として正教会で最も敬愛されている聖人の一人、聖スピリドンを紹介しましょう。聖スピリドンは12月25日に記憶されます。



聖スピリドンは4世紀の初頭、現在のキプスのある村の貧しい羊飼いの家に生まれました。彼は実に聡明で情け深い人柄でしたが、あまりの貧しさのため、生涯全く読み書きを学ぶ機会

がありませんでした。結婚をしてすぐに娘を一人授かりますが、わずか数年で妻を失いました。その後、自らの人生を全て神に献げた聖スピリドンは、その人柄ゆえにトリミソンという町の主教に選立されました。

主教になってからも、彼は一介の羊飼いであることをやめませんでした。これまでと同じように粗末な服に葦で編んだ帽子をかぶっていました。そして信徒たちを、ときには愛をもって、ときには彼らの救いの為に然るべき厳しさをもって司牧しました。

完全にハリストスに身を任せていた聖スピリドンは、神の前に勇<sup>いさ</sup>みを得、実に多くの奇蹟を行いました。聖神に由ってハリストスが彼の

中で業を為していたのです。とくに、未来を的確に予見することでは超常的な人物として人々の畏怖<sup>いふ</sup>と称讃を集めました。ただの羊飼いであった彼に、主は至高なる神の役者となる贈<sup>ハリスマ</sup>り物を与えたのです。それゆえ、人々は聖スピリドンに「奇蹟者」と呼びました。聖スピリドンは、生涯信徒の会を司牧し続け、348年12月12日、老境78歳で平安の中に霊を主に渡しました。

神が無学な羊飼いにその真理を明かしたのは決して偶然ではありません。ひたすら神を求める一途<sup>いちす</sup>な心にこそ神の叡知<sup>えいち</sup>は宿るのです。私たちにとって、聖スピリドンは縁遠い方でしょうか。いいえ、神の叡知は心の底から神を信頼し求め続ければ、だれでも神から賜うことができます。私たちは主が聖書の中で教えられた善きことを為すために努め続けなければなりません。何よりもまず、善きことの為に努める力を神に「賜えよ」と求めましょう。私たちの主、ハリストスは彼を死に渡した人々をも赦され愛される神です。愛する心、赦す心、悪から離れる心、私たちが自分の努力だけでは得られないと思い込んでいる全てのことを神が与えてくださるように祈るのです。

私たちは、情報が溢れかえった社会に住んでいます。善きことの努めのためにインターネットにアクセスしても、ときにあなたが読む情報はあなたの心を乱すでしょう。ハリストスから離れて善きことを為しても、それに幾何<sup>いげぼく</sup>の意味があるでしょうか。聖スピリドンに倣って素朴に、しかしハリストスへの信仰に熱く生きましょう。たとえどれほどの知識を得ようとも、それがハリストスにおけるものでなければ、私たちの心は深い暗闇<sup>おちい</sup>に陥ってしまうでしょう。

## 最近の出来事・消息

**小田原 ボランティアデー** 10月31日(土)、ボランティアデーが開催され、21名が集まりました。ニーコン廣石五郎兄より約100株の花の苗を大変安価な価格で分けて頂きました。作業の前半は、草を抜いて土を耕しました。毎年この作業を続けている中で、なかなか引き抜くことができない笹がずいぶん減ったことに気が付きました。皆さんの優れた力により作業は予定より早く進み、午前10時を過ぎた段階で、苗や球根を植えられるまでになりました。外では、ミハイル神谷執事長が焼きそばを、会館では婦人がその焼きそばの具材を準備し日比野輝美さんによるイカ焼きを焼きました。昼食前には予定していた全ての作業が終了し、美味しい昼食を終えての解散となりました。午後2時ごろ、サッカーの練習を終えた佐藤智弘兄・希恵姉ご一家と倉科ゆり姉が参加に来られました。駆けつけて下さって本当にありがとうございました。参加してくださった、皆さんに心より感謝申し上げます。この日の様子は裏表紙のフォトレポートをご覧ください。

**五旬祭後第22主日・こども成長感謝祈祷** 11月1日(日)、10時より、聖体礼儀が行われました。続いて月例パニヒダを行いました。こども感謝祈祷には佐藤家のレオニディ頼隆君・ゲオルギー源成君・ガヴリイラ麻海ちゃんと、新坂(しんさか)家のミハエラ萌友ちゃん・マリーナ実侑ちゃん・祐月君、そして山口家のマリヤ心ちゃんの7名が祝福を受けるために教会に来ました。感謝祈祷では今日までの成長への感謝と神の恩寵を賜うことを祈願しました。司祭からはシンフェロポルとクリミアの主教聖医師ルカのイコンとお菓子のプレゼントがありました。若い人たちが神様に祝福された道を歩み続けることができますように！



神様の祝福を受ける少年少女たち。幾年も！

**柏久保 五旬祭後第23主日** 11月7日(土)主日晩課を行いました。この日は聖歌指導のために横浜教会からリュボフ田中博子姉が来会、共に晩課を祈りました。普段聖歌を歌うときに困っていることを相談することができました。用意して下さったお弁当を食べながら、しばらく懇談の時間をもって解散しました。



**静岡 五旬祭後第25主日** 11月22日(日)、10時より、聖体礼儀を行いました。20名超の人数で月例パニヒダを行ったあと、昼食をはさんで責任役員会兼建設委員会を行いました。11月中の会議で責任役員より、旧聖堂の趣を外観に取り入れたいと新聖堂デザイン一部変更の提案が出され、それに従って今回新設計案が提出され、概ね合意に至りました。また近々行われる地盤調査についての説明もされました。イコンの修復資金については、司祭よりギリシャや近隣教会への寄付呼びかけの結果と、11月末に修復センターで具体的な修復のための打ち合わせを行うとの報告がありました。



**修善寺 五旬祭後第23主日** 11月8日(日)、主日聖体礼儀を行いました。この日は、教区主催の聖歌研修が行われ講師のリュボフ田中博子姉が来会しました。聖体礼儀の中で祈りとしての言葉をより大事にしながら歌うこと、歌う方法を学びました。

**平塚 11月地域集会** 11月14日(土)、澁谷道子姉宅にて10時より行いました。司祭のアトス山巡礼とアテネにある司祭の教会での祈祷の様子、エギナ島の修道院の様子を画像で見ました。修道生活やギリシャでの祭や墓地事情など画像を見ての質問や感想を話し合いました。澁谷道子姉に感謝致します。



**教区** 前橋教会新聖堂成聖式 11月3日(祝)、9時より、ダニエル府主教座下・セラフィム大主教座下の司禱により成聖式が行われ、100名を超える大勢の人が参拝しました。

**新司祭京都教会にて2名叙聖** 10月12日(祝)名古屋教会付き輔祭グリゴリイ伊藤慶郎師と徳島教会付き輔祭ナファニル小川卓師が司祭に叙聖されました。アクシオス！



新聖堂で初説教を行う桑原神父様

## 執事会だより

～2015年11月15日(土)に行われた執事会についてご報告致します。～

### 議題及び報告

1. 正教会カレンダーの注文は、従来通りの本数を注文した。  
正教時報新年号広告掲載も従来と同じ。
2. 聖堂耐震診断について  
11月1日(日) 田中神父立会の中、吉沢氏と現地確認をした。後日回答予定。
3. 信徒会館耐震診断について  
11月11日(日) (株)アーキテクトホンダに耐震診断を依頼し、立会調査があった。後日報告書及び対策案が提出される予定。
4. 前橋教会成聖式の報告(参拝者より)  
ダニエル府主教様とセラフィム大主教様ご列席の中、盛大な成聖式であった。教会にとって最も大切な至聖所の宝座設置の儀式には感銘を受けた。
5. ボランティアデーの結果報告(実施10月31日)  
今年は去年より参加者が少なくて寂しかったが、参加したみんなで、廣石吾郎さんに手配をして戴いた、沢山なお花で、境内地の庭をきれいに飾ることが出来た。又山口幸夫兄に、外トイレの床を補修して戴いた。神谷執事長の焼きそばは人数が少なかったので十分に腕を振るう事が出来ず、残念だったとの感想でした。
6. 主教区より、篤信献金の依頼が各家庭に届く予定です。
7. 今後の予定
  - ・12月27日 降誕祭 (平塚教会は12月23日の予定) 祝賀会 婦人会による豚汁とサンドイッチを用意する。例年通りプレゼント交換、ビンゴゲームを行う。
  - ・聖堂おみがきは12月13日代式後に行う。
  - ・2月7日(日) 聖体礼儀後 教区「聖歌研修会」講師リュボウ田中 博子先生
  - ・2月18日(木) 14時～16時 信徒研修会(小田原) 講師は榊田神父様
  - ・来年の1月1日は(金曜日)なので新年祈禱のみとする。  
1月3日(日)に新年祝賀会を行う予定
  - ・1月定例連絡会は1月2日を変更し、1月30日 18時～開催する
8. その他
  - ・小原様自宅耐震補強工事について、11/15 15時から説明を受ける予定。以上、

報告:副輔祭マカリイ神谷幸夫

## 「山下りん・日比和平が描いたイコン」展を見学 柏久保教会 真野 満

10月14日に家から近い玉川大学に行きましたら偶然にも神父様ご夫妻、静岡教会の皆様にもお会いできました。大学の説明では、日比和平のイコンは、ふき取るだけで汚れが取れたが、山下りんのイコンは煤と乳香などで痛みがひどかったのを美術保存協会の方が修復してくださり、その修復状況も展示してありました。丁寧な修復により見事に描いた当時のイコンが甦りました。静岡教会の方々も喜ばれていました。



日比和平のイコンは、下塗りに金を多用しロシアイコンの描き方に忠実に描かれたもので、そのゆるぎない構図とその当時の新しい描き方を用いて和平の確固たる信念を表していると感じました。りんは伝統的なイコンの描き方と違い、その優しいタッチで何度も色を重ねる筆使いを見ても女性らしい慈愛に満ちた描き方に心が癒されます。りんの略歴を見て私にも縁がある事が分かりました。

私は1975年交換留学生の時に Санкт-Петербурクのエルミタージュ美術館に行き、あこがれのゴーギャン、ゴッホ、セザンヌ、ラファエロ、エルグレコ等の絵が触れる距離に無造作に展示してあるのに驚きました。間近に、なめるようにその筆使い、油使い、においに触れ彼らの息吹を感じる事ができ感動に腰が抜ける思いでした。その93年前に25歳のりんも同じラファエロなどイタリア絵画に触れ、私以上に感動に打ち震えてむさぼるように模写に励んだと思います。

りんは西欧絵画を勉強したい気持ちと伝統的なイコンを描くこととの板挟みになり悩んだようでした。帰国した後に、ニコライ大主教から「日本の、日本人のためのイコンを描きなさい。」と言われて、自分の納得するイコン制作に励みました。制作年月日及び制作者のサインがないイコンですが、りんは唯一自分が署名した「ウラジミールの聖母」を亡くなるまで肌身離さず持っていたようです。このイコンにりんの全ての思いが描かれていると思います。

このイコンに会いに11月に笠間に行きます。また柏久保教会のイコンは明治44年にりんが贈ったもので、制作年の判明している貴重なイコンで作風も以前のりんとは違う白を多用し筆使いも違うようですので改めて見たいと思います。今回、静岡教会が寄贈したイコンを見事に修復してくださった玉川大学の関係者のイコンに対する深い愛情と理解に接し、感謝の気持ちでいっぱいです。またここに来ればイコンに会えると思うとうれしい限りです。

※またこの後、茨城県笠間市にて山下りんの遺品を管理している柳澤氏より、彼女が書いた聖像がより多くの人の目に触れられる機会を作って下さりありがとうございます、との連絡がありました。多くの聖像が傷んでいく中でこのように修復された作品を見て感動した、とのことでした。



## 12月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
1日	ロマン	竹林 喬	1982年	竹林 多恵子
1日	ラザリ	樋口(童子)	1918年	樋口 邦利
1日	イリヤ	澁谷 隆文	2007年	澁谷 道子
2日	マリヤ	青柳 良恵	2007年	横田 祥子
4日	タラシイ	百瀬 宏	2003年	百瀬 久
4日	ワシリイ	廣石 秀雄	2003年	廣石 利恵
6日	ウエラ	小杉 美代	1893年	小杉 英男
7日	ミヘイ	長澤 吉五郎	1924年	
8日	シメオン	上野 令次	1983年	上野 攻
10日		上野 暎子	1979年	上野 攻
13日	イシドル	小杉 雅男	1971年	小杉 英男
13日	ダミアン	石川 忠義	1991年	石田 浩一
16日	マルファ	神谷 秀子	1981年	神谷 江津子
16日	マルティニアン	石川 福一	1934年	石田 浩一
17日	ニキタ	渡辺 正雄	1999年	渡辺 宏
21日	マリヤ	渡辺 カネ	1954年	渡辺 宏
23日	クリメント	吉崎 辰昭	1995年	野村 秀男
24日	マリヤ	元松 喜久	1981年	坂牟田 晃一
25日	アンナ	神谷 トク	1917年	神谷 淳一
27日	エウドキヤ	中根 きみ	1979年	
30日	イアコフ	神谷 虎吉	1960年	神谷 武夫
31日	輔祭ニーコン	松田 保治	1925年	

小田原正教会では毎月第3週(原則)に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行っていますが、今月は第1日曜日に行います。聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの たましい 霊が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。(月例パニヒダの日は必ず会報をご確認ください。)



## 小田原ハリストス正教会降誕祭

- 前晩 晩堂大課 12月26日(土)17:00~19:00
- 聖体礼儀 12月27日(日)9:30~11:15
- 祝賀会 12月27日(日)聖体礼儀後 会費 500円

※交換用の500円~1000円のプレゼントをご持参下さい。

☆こどもイベント サンタさんを作ろう! (予定)

絵本の読み聞かせもあるよ!

12月27日(日) 聖体礼儀後会館にて

### 2016年 新年感謝祈禱

**1月1日(金)11時~**  
**小田原教会聖堂にて**  
年の初めを感謝の祈りで

ご祈禱後には、  
お汁粉を振舞います。



### 平塚ハリストス正教会 降誕祭聖体礼儀・祝賀会



日時: 12月23日(祝)  
10:00-14:00

場所: アキラ重田明兄宅

小田原教会の方の参禱も大歓迎です! 特に平塚市内在住の方、是非ご参禱ください。参加ご希望の方は12/21までに教会又は管轄司祭までご連絡ください。

### 献金報告

11/20 現在 日付は会計処理日です。ありがとうございました。

婦人会献金:  
今月はありません。

日付	氏名	摘要
10/25	廣石 由美子様	パニヒダ献金
11/8	廣石 五郎兄	感謝献金
	坂本 エレニ姉	パニヒダ献金

### —降誕祭献金のお願い—

今月号には献金袋を同封いたしました。  
教会は皆様からの献金によって支えられています。今後も永眠された人々の霊のため、私たち生きている人々の霊のために、教会が存続されますよう、ご協力をお願いいたします。

# フォトレポート

## ボランティアデー

10月31日(土) ボランティアデーとして境内地美化活動を行いました。荒れていた花壇は参加者の皆さんの力で大変身。神様と街の人に愛される教会の庭づくりができました。



100球チューリップの球根が植えられました。復活祭の季節が、すでに待ち遠しいです。



お昼の準備を下さった婦人会の皆さん、美味しい焼きそばを焼いて下さった執事長さん、ふっくらなり寿司を差し入れて下さった假野美枝さん、ごちそうさまでした!